



北信越地区スバルグループ



認証番号0006090

## 2022年度環境経営レポート

対象期間2022年4月1日～2023年3月31日



北信越地区スバルグループ

新潟スバル自動車株式会社  
スバル信州株式会社  
北陸スバル自動車株式会社

2023年7月1日改定

# 目次

【1】組織の概要	P 2
【2】対象範囲	P 3
【3】環境経営方針	P 4
【4】環境経営目標	P 5
【5】環境への取組み	
環境経営目標及び実績	P 6
環境経営計画及び取組み結果とその評価	P 9
その他環境保全への取組み	P 1 0
【6】環境関連法規などの遵守状況及び違反、訴訟等の有無	P 1 1
【7】代表者による全体の評価と見直し・指示	P 1 2
【8】次年度の環境への取組み	
次年度の環境経営目標	P 1 3
次年度の環境経営計画及び取組み	P 1 4



# 【1】組織の概要

## 1. 北信越地区スバルグループ会社概要

北陸・信越地区の5県をカバーするスバル販売会社3社は、**2009年4月**新潟スバル自動車株式会社を統括会社とするグループ体制をスタートし、地域に密着した販売・アフターサービスをおこなっています。

私たちは、スバル車を通じてお客様に「安心とゆしさ」をご提供し、地域に愛されるNo.1企業を目指して従業員一同、取り組んでまいります。

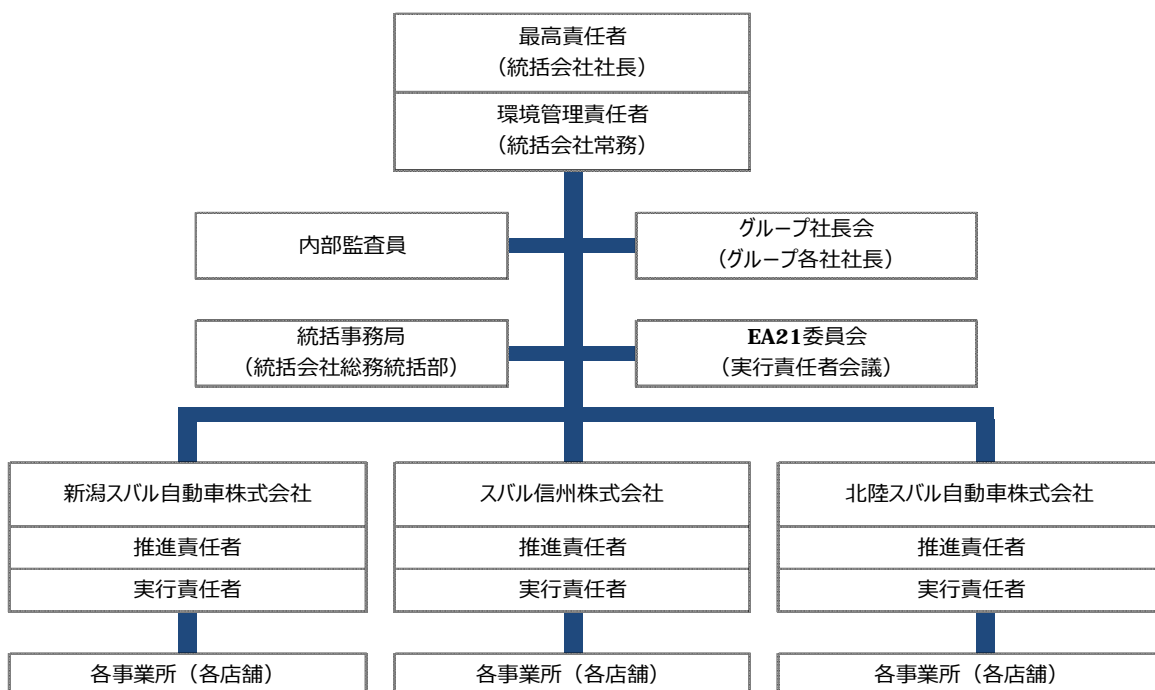
事業内容	新車の販売／中古車の売買／自動車の整備・修理・钣金塗装・部品用品の販売／自動車保険業務／不動産賃貸業		
事業規模	≪北信越地区スバルグループ全体≫		
	売上高	36,265百万円	(2022年度)
	新車販売台数	8,214台	(2022年度)
	中古車販売台数	5,255台	(2022年度)
	自社工場钣金塗装処理台数	3,087台	(2022年度)
	従業員数	941人	(2023年3月現在)
	事業所数 (店舗数)	44事業所	(2023年3月現在)

統括会社名	新潟スバル自動車株式会社		
所在地	〒950-1182新潟県新潟市西区山田2307番地		
事業規模	売上高	12,447百万円	(2022年度)
	新車販売台数	2,657台	(2022年度)
	中古車販売台数	1,843台	(2022年度)
	自社工場钣金塗装処理台数	2,352台	(2022年度)
	従業員数	358人	(2023年3月現在)
	事業所数 (店舗数)	18事業所	(2023年3月現在)

事業会社名	スバル信州株式会社		
所在地	〒380-0928長野県長野市若里4-14-28		
事業規模	売上高	10,736百万円	(2022年度)
	新車販売台数	2,773台	(2022年度)
	中古車販売台数	1,404台	(2022年度)
	自社工場钣金塗装処理台数	735台	(2022年度)
	従業員数	287人	(2023年3月現在)
	事業所数 (店舗数)	13事業所	(2023年3月現在)

事業会社社名	北陸スバル自動車株式会社		
所在地	〒921-8539石川県金沢市泉本町3丁目102番地		
事業規模	売上高	13,082百万円	(2022年度)
	新車販売台数	2,784台	(2022年度)
	中古車販売台数	2,008台	(2022年度)
	自社工場钣金塗装処理台数	0台	(2022年度)
	従業員数	296人	(2023年3月現在)
	事業所数 (店舗数)	13事業所	(2023年3月現在)

## 2. EA21推進組織図



## 【2】対象範囲

### ■新潟スバル自動車株式会社■

事業所名 (店舗名)		所在地	TEL
本社	〒950-1182	新潟県新潟市西区山田2307	025-266-9131
本社黒埼店	〒950-1182	新潟県新潟市西区山田2307	025-266-9177
新潟海老ヶ瀬店	〒950-0813	新潟県新潟市東区大形本町5-18-18	025-271-5881
上越藤巻店 (上越業販課・カースポット上越含む)	〒943-0817	新潟県上越市藤巻9-15	025-524-4137
長岡店 (中越業販課含む)	〒940-1151	新潟県長岡市三和1-7-5	0258-36-2745
三条店	〒955-0832	新潟県三条市直江町1-11-43	0256-32-4851
新発田店	〒957-0000	新潟県新発田市富塚1359	0254-32-5505
六日町店	〒949-6608	新潟県南魚沼市美佐島169	025-772-3226
佐渡佐和田店 (佐渡業販課含む)	〒952-1307	新潟県佐渡市東大通871	0259-52-3156
新潟昭和橋店	〒950-0908	新潟県新潟市中央区幸西2-4-12	025-247-7211
亀田店	〒950-0148	新潟県新潟市江南区東早通2-2-6	025-382-9300
G-PARK 亀田	〒950-0150	新潟県新潟市江南区下早通柳田2-2-1	025-383-3811
カースポット長岡	〒940-1146	新潟県長岡市下条町字野々入807	0258-22-0911
カースポット新発田	〒957-0063	新潟県新発田市新栄町3-3-22	0254-32-5100
中古車卸センター (中古車課含む)	〒950-3304	新潟県新潟市北区木崎字尾山前802-5	025-386-3455
豊栄部品センター	〒950-3304	新潟県新潟市北区木崎字尾山前802-5	025-386-2944
豊栄钣金塗装センター	〒950-3304	新潟県新潟市北区木崎字尾山前802-5	025-388-7000
長岡钣金塗装センター	〒940-1151	新潟県長岡市三和1-6-8	0258-88-0500

### ■スバル信州株式会社■

事業所名 (店舗名)		所在地	TEL
長野若里店	〒380-0928	長野県長野市若里4-14-28	026-226-3188
〃 (本社含む)	〒380-0928	長野県長野市若里4-14-28	026-226-7771
稲田店	〒381-0042	長野市稲田1-13-28	026-259-3355
中野店 (長野経路/中野オフィス含む)	〒383-0015	長野県中野市吉田87-1	0269-22-7411
千曲店 (長野経路/千曲オフィス含む)	〒387-0012	長野県千曲市桜堂569-1	026-272-4613
上田店 (カースポット上田含む)	〒386-0015	長野県上田市常入1122-12	0268-27-2115
〃 (上田小諸経路課/上田オフィス含む)	〒386-0015	長野県上田市常入1122-12	0268-27-2115
〃 (部品センター含む)	〒386-0015	長野県上田市常入1122-12	0268-22-3948
小諸店 (上田小諸経路課/小諸オフィス含む)	〒384-0055	長野県小諸市柏木201	0267-23-1717
松本村井店 (G-PARK松本含む)	〒399-0035	長野県松本市村井町北2-8-40	0263-58-2242
〃 (松本経路課/松本オフィス含む)	〒399-0035	長野県松本市村井町北2-8-40	0263-58-2242
松本インター店	〒390-0852	長野県松本市島立304-8	0263-40-2000
諏訪店 (諏訪伊那経路課/諏訪オフィス含む)	〒392-0012	長野県諏訪市四賀941-1	0266-52-0533
伊那店 (諏訪伊那経路課/伊那オフィス含む)	〒399-4431	長野県伊那市西春近2438-1	0265-72-6135
カースポット長野	〒381-2205	長野県長野市青木島町大塚325	026-254-6366
カースポット佐久	〒385-0051	長野県佐久市中込3639-5	0267-64-8633
長野テカセンター (経路特販課/長野オフィス含む)	〒381-2207	長野県長野市大橋南大通り800	026-283-3155
〃 (長野钣金センター含む)	〒381-2207	長野県長野市大橋南大通り800	026-284-1060
〃 (ユーカーロジスティクスセンター含む)	〒381-2207	長野県長野市大橋南大通り800	026-474-2654

### ■北陸スバル自動車株式会社■

事業所名 (店舗名)		所在地	TEL
本社	〒921-8539	石川県金沢市泉本町3-102	076-241-5121
金沢本店 (石川経路センター含む)	〒921-8539	石川県金沢市泉本町3-102	076-241-5122
金沢西店	〒920-8201	石川県金沢市鞍月東1-60	076-239-1601
〃 (G-PARK金沢含む)	〒920-8201	石川県金沢市鞍月東1-60	076-239-1666
白山店	〒924-0032	石川県白山市村井町1624-1	076-277-4181
小松店	〒923-0964	石川県小松市今江町4-25	0761-23-1236
羽咋店	〒925-0044	石川県羽咋市新保町下137-2	0767-22-2117
富山本店 (富山経路センター含む)	〒930-0996	富山市新庄本町2-9-89	076-451-8516
〃 (カースポットとやま含む)	〒930-0996	富山市新庄本町2-9-89	076-452-1667
富山インター店	〒939-8214	富山県富山市黒崎字寺田割360-1	076-494-8333
高岡店	〒933-0838	富山県高岡市北島378-1	0766-23-2292
魚津店	〒937-0041	富山県魚津市吉島字四十田4181	0765-24-5021
砺波店	〒939-1328	富山県砺波市大辻625	0763-33-3231
福井本店 (福井経路センター含む)	〒910-0843	福井県福井市西開発4-201	0776-54-3456
福井ハーモニーホール前店	〒918-8152	福井県福井市今市町38-3	0776-38-3550
〃 (カースポットふくい含む)	〒918-8152	福井県福井市今市町38-3	0776-38-7757





### 北信越地区スバルグループ 環境経営方針



#### 基本理念

恵まれた自然環境を次世代に残すことが私たちの果す役割であることを常に考え、環境と調和のとれた企業活動で地域社会に貢献します。

また、スバル車を通じてお客様に「安心と楽しさ」を提供し、地域に愛されるNo.1企業を目指します。



#### 基本方針

自動車および部品の販売、整備・修理・保険業務に関する事業活動で環境との関わり合いを考え、環境保全につながる以下の活動を積極的に推進します。

1. 事業活動の全領域で、省資源、省エネルギー（CO<sub>2</sub>削減を含む）、リサイクル、公害防止に配慮した活動をおこないます。
2. 環境汚染を未然に防止すると共に、環境マネジメントシステムと環境パフォーマンスが継続的に改善できるように推進します。
3. 適用する環境関連の法規制や条例、当グループが同意するその他の要求事項を遵守します。
4. 特に次の環境保全の重要項目に対して、環境経営目標を設定して取組み、必要があれば見直しをおこないます。
  - ① 省資源・省エネルギーを推進する（水使用量、紙使用量、電気使用量、燃料使用量）
  - ② 廃棄物の排出を抑制し、また適正に処理する（一般廃棄物および産業廃棄物排出量の削減）
  - ③ 化学物質の管理を強化する（PRTR法関連、VOC対策）
  - ④ 拠点周辺のみを積極的に美化し、地域の環境保全に貢献する
  - ⑤ お客様のお車の点検整備をサポートし、公害防止と省エネルギーを推進する（点検パックの訴求）
5. この環境経営方針をグループの全社員に周知し、環境経営を推進します。

2023年4月1日

北信越地区スバルグループ

統括会社 新潟スバル自動車株式会社

代表取締役 小島 敦

## 【4】環境経営目標

### 2022年度環境経営目標

1. 目標設定の考え方：2019年度の実績を基準に、1年間に1%の削減（有益項目は1年間に1%向上）を目標とし、3年間の目標を策定しました。  
 ※大規模な設備改修および変更により「☆」は2020年度実績から2%削減または向上、「★」は2021年度実績から1%削減または向上を基準としました。
2. 電力CO2排出係数（2021年度調整後排出係数） □新潟スバル：東北電力0.4880（kg-CO2/kWh）  
 □スバル信州：中部電力0.3880（kg-CO2/kWh） □北陸スバル：北陸電力0.4890（kg-CO2/kWh）

項目	単位	事業会社名	基準値		目標値		
			2019年度実績	2020年度	2021年度	2022年度	
二酸化炭素排出量	kg-CO2	新潟	1,718,690.6	1,701,503.7	☆1,662,343.5	★☆1,616,693.0	
		信州	1,222,305.4	1,210,082.3	1,197,859.3	★1,099,219.3	
		北陸	1,611,039.5	1,594,929.1	1,578,818.7	★1,498,936.7	
		計	4,552,035.5	4,506,515.1	☆4,439,021.4	☆★4,214,849.1	
電気使用量の削減	kWh	新潟	1,385,594.0	1,371,738.1	☆1,412,248.4	★☆1,477,173.9	
		信州	1,159,134.9	1,147,543.5	1,135,952.2	★1,128,986.7	
		北陸	1,727,562.0	1,710,286.4	1,693,010.8	★1,726,708.2	
		計	4,272,290.9	4,229,568.0	☆4,241,211.4	☆★4,332,868.8	
燃料	ガソリン使用量の削減	L	新潟	270,880.7	268,171.9	☆254,946.8	☆252,349.1
			信州	193,824.9	191,886.6	189,948.4	188,010.1
			北陸	252,115.0	249,593.8	247,072.7	★244,551.5
			計	716,820.5	709,652.3	☆691,967.8	☆★684,910.7
	軽油使用量の削減	L	新潟	27,370.8	27,097.1	☆25,478.3	☆25,218.6
			信州	49,473.2	48,978.4	48,483.7	★47,989.0
			北陸	24,531.2	24,285.9	24,040.6	★23,795.2
			計	101,375.2	100,361.4	☆98,002.5	☆★97,002.8
	灯油使用量の削減	L	新潟	72,494.5	71,769.5	☆63,830.0	★☆59,603.9
			信州	29,575.2	29,279.4	28,983.7	★24,421.8
			北陸	1,804.0	1,786.0	1,767.9	★1,796.7
			計	103,873.6	102,834.9	☆94,581.5	☆★85,822.4
	LPG使用量の削減	kg	新潟	3,357.1	3,323.6	☆3,273.8	☆3,240.4
			信州	2,657.5	2,630.9	2,604.3	2,577.7
			北陸	6,829.6	6,761.3	6,693.0	★6,624.7
			計	12,844.1	12,715.7	☆12,571.1	☆★12,442.8
	都市ガス使用量の削減	Nm3	新潟	49,306.0	48,812.9	☆46,242.3	40,563.3
			信州	14,738.0	14,590.6	14,443.2	14,295.9
			北陸	0.0	0.0	0.0	0.0
			計	64,044.0	63,403.6	☆60,685.6	54,859.2
上水使用量の削減	m3	新潟	13,429.0	13,294.7	☆12,711.0	☆13,589.2	
		信州	6,949.0	6,879.5	6,810.0	6,740.5	
		北陸	7,362.3	7,288.7	7,215.1	★7,141.4	
		計	27,740.3	27,462.9	☆26,736.0	☆★27,471.2	
OA紙使用量の削減	kg	新潟	15,589.4	15,433.5	☆15,109.2	☆14,955.2	
		信州	9,158.8	9,067.2	8,975.6	8,884.0	
		北陸	9,025.4	8,935.1	8,844.9	★8,754.6	
		計	33,773.6	33,435.9	☆32,929.7	☆★32,593.9	
PRTR対象化学物質 ／トルエン使用量の削減（原単位）	g/台	新潟	97.5	96.5	95.5	94.6	
		信州	246.8	244.4	241.9	239.4	
		北陸	0.0	0.0	0.0	0.0	
		計	127.7	126.5	125.2	123.9	
PRTR対象化学物質 ／キシレン使用量の削減（原単位）	g/台	新潟	5.8	5.8	5.7	5.7	
		信州	84.4	83.6	82.7	81.9	
		北陸	0.0	0.0	0.0	0.0	
		計	21.8	21.5	21.3	21.1	
事業系一般廃棄物 ／単純焼却・最終処分排出量の削減	t	新潟	52.4	51.8	☆49.7	☆49.7	
		信州	29.4	29.1	28.8	28.5	
		北陸	29.8	29.5	29.2	★28.9	
		計	111.5	110.4	☆107.7	☆★107.0	
産業廃棄物 ／単純焼却・最終処分排出量の削減	t	新潟	182.6	180.8	☆177.1	☆175.3	
		信州	136.2	134.9	133.5	132.1	
		北陸	80.3	79.5	78.7	★77.9	
		計	399.2	395.2	☆389.3	☆★385.3	
有益項目	新車時車検付点検バック付保率の向上 （登録車＋軽乗用）	%	新潟	90.4	91.4	☆92.4	☆93.4
			信州	85.3	86.3	87.3	88.3
			北陸	83.6	84.6	85.6	★86.6
			計	86.3	87.3	☆88.3	☆★89.3
	車検時点検バック付保率の向上 （登録車＋軽乗用）	%	新潟	55.4	56.4	☆57.4	☆58.4
信州	53.4		54.4	55.4	56.4		
北陸	56.7		57.7	58.7	★59.7		
計	55.3		56.3	☆57.3	☆★58.3		

## 【5】環境への取組み

### 1. 2022年度環境経営目標及び実績

＜目標達成の評価基準＞

- 〔○〕 目標を大幅に達成（5%以上削減、若しくは5%以上向上）できたもの
- 〔○〕 目標を達成できたもの
- 〔×〕 目標を達成できなかったもの

#### 1) 電気使用量【単位：kWh】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	1,477,173.9	1,654,326.0	-12.0%	×
スバル信州	1,128,986.7	1,198,870.1	-6.2%	×
北陸スバル	1,726,708.2	1,811,010.4	-4.9%	×
<b>グループ計</b>	<b>4,332,868.8</b>	<b>4,664,206.5</b>	<b>-7.6%</b>	<b>×</b>

2022年度は19店舗の整備工場で冷暖房設備導入による設備増強と猛暑など天候不良の影響により電気使用量が増加しました。

引き続き効率的な業務の定着化など働き方改革を進め、稼働時間削減と冷暖房設備の温度管理の徹底、既存設備の省エネ化などで電気使用量削減を図ります。

#### 2) 燃料

##### ① ガソリン使用量【単位：L】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	252,349.1	187,516.1	25.7%	◎
スバル信州	188,010.1	149,691.7	20.4%	◎
北陸スバル	244,551.5	207,164.5	15.3%	◎
<b>グループ計</b>	<b>684,910.7</b>	<b>544,372.4</b>	<b>20.5%</b>	<b>◎</b>

##### ② 軽油使用量【単位：L】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	25,218.6	20,348.2	19.3%	◎
スバル信州	47,989.0	40,365.0	15.9%	◎
北陸スバル	23,795.2	16,375.9	31.2%	◎
<b>グループ計</b>	<b>97,002.8</b>	<b>77,089.1</b>	<b>20.5%</b>	<b>◎</b>

##### ③ 灯油使用量【単位：L】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	59,603.9	49,604.0	16.8%	◎
スバル信州	24,421.8	14,780.1	39.5%	◎
北陸スバル	1,796.7	1,546.6	13.9%	◎
<b>グループ計</b>	<b>85,822.4</b>	<b>65,930.6</b>	<b>23.2%</b>	<b>◎</b>

##### ④ LPG使用量【単位：kg】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	3,240.4	3,459.8	-6.8%	×
スバル信州	2,577.7	3,199.4	-24.1%	×
北陸スバル	6,624.7	62.7	99.1%	◎
<b>グループ計</b>	<b>12,442.8</b>	<b>6,721.9</b>	<b>46.0%</b>	<b>◎</b>

##### ⑤ 都市ガス使用量【単位：Nm3】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	40,563.3	36,256.8	10.6%	◎
スバル信州	14,295.9	18,913.0	-32.3%	×
北陸スバル	-	-	-	-
<b>グループ計</b>	<b>54,859.2</b>	<b>55,169.8</b>	<b>-0.6%</b>	<b>×</b>

来店型入庫や店頭納車など店頭営業の取組みが定着し、ガソリン・軽油の使用量の削減ができました。また、整備工場冷暖房設備導入により暖房設備「ジェットヒーター」の使用が減った結果、灯油使用量の削減ができました。一方、新潟スバル・スバル信州のLPG使用量およびスバル信州の都市ガス使用量は猛暑など天候不良の影響を受けて冷暖房設備での使用量が増えました。引き続き効率的な業務の定着化など働き方改革の推進や省エネタイプ設備への切替により、少しでも環境負荷を低減するように取り組んでまいります。

### 3) 二酸化炭素排出量【単位：kg-CO2】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	1,616,693.0	1,506,500.9	6.8%	◎
スバル信州	1,099,219.3	1,004,938.6	8.6%	◎
北陸スバル	1,498,936.7	1,413,567.7	5.7%	◎
<b>グループ計</b>	<b>4,214,849.1</b>	<b>3,925,007.2</b>	<b>6.9%</b>	<b>◎</b>

※電力CO2調整排出係数\_2021年度値使用

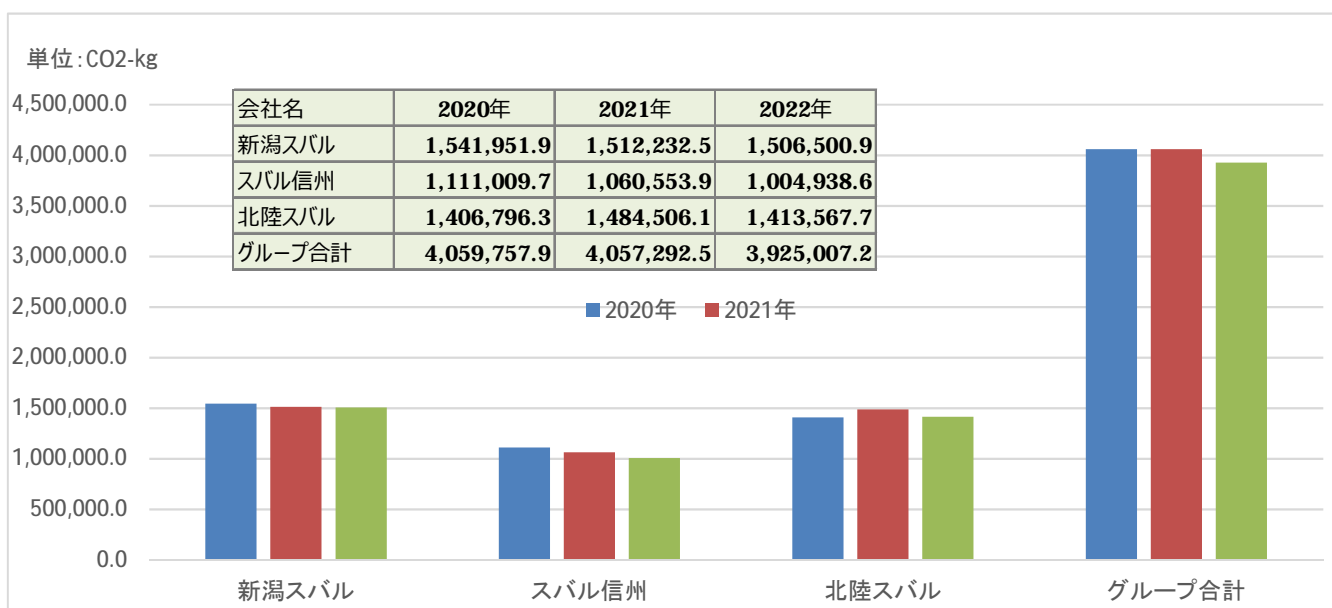
新潟スバル：東北電力0.4880、スバル信州：中部電力0.3880、北陸スバル：北陸電力0.4890（単位：kg-CO2/kWh）

二酸化炭素排出量は目標対比で**6.9%**削減できました。

主にガソリン・軽油・灯油の使用量の削減ができたことが要因です。

引き続き営業時間外は不要な電気・空調を**OFF**にするなど設備稼働時間を減らし、少しでも環境負荷を低減するように取組んでまいります。

#### ■ 2020年度～2022年度の二酸化炭素排出量の推移 ■



### 4) 上水使用量【単位：m<sup>3</sup>】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	13,589.2	11,326.0	16.7%	◎
スバル信州	6,740.5	7,069.0	-4.9%	×
北陸スバル	7,141.4	6,530.4	8.6%	◎
<b>グループ計</b>	<b>27,471.2</b>	<b>24,925.4</b>	<b>9.3%</b>	<b>◎</b>

洗車回数が減少した結果、上水使用量を減らすことができました。

バケツの活用やホースにストッパー付きノズルの取付けや省エネ型の門型自動洗車機の導入による節水を推進してまいります。

### 5) OA紙使用量【単位：kg】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	14,955.2	13,757.1	8.0%	◎
スバル信州	8,884.0	8,413.7	5.3%	◎
北陸スバル	8,754.6	9,212.7	-5.2%	×
<b>グループ計</b>	<b>32,593.9</b>	<b>31,383.5</b>	<b>3.7%</b>	<b>◎</b>

**Web**会議の開催が促進され、ペーパーレス化が定着したこと、情報共有に関わる管理業務の文書電子化が進んだことが削減に繋がりました。引き続き日頃からできる、両面印刷やミスピントの削減を引き続き行ってまいります。



6) PRTR対象化学物質使用量

① トルエン使用量【単位：g/台】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	94.6	2.4	97.4%	◎
スバル信州	239.4	170.0	29.0%	◎
北陸スバル	-	-	-	-
<b>グループ計</b>	<b>123.9</b>	<b>39.8</b>	<b>67.9%</b>	◎

② キシレン使用量【単位：g/台】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	5.7	0.2	96.2%	◎
スバル信州	81.9	28.2	65.6%	◎
北陸スバル	-	-	-	-
<b>グループ計</b>	<b>21.1</b>	<b>6.4</b>	<b>69.4%</b>	◎

塗料購入先から環境負荷の低い溶剤の情報収集を行って、殆どトルエン・キシレンが含まれていない塗料を採用しています。塗料以外の仕入れ溶剤は、含有量の少ない洗浄用シンナー、パテ、サフェーサー等の製品を使用し、削減に努めます。また、低臭気の水溶性塗料は排気臭を大幅に低減できることから新潟スバル豊栄钣金塗装センターで水性塗料を2022年度に導入、長岡钣金塗装センターは2023年度に導入予定。PRTR法対象化学物質の取扱量を的確に把握し、適切な管理と情報収集に努めてまいります。

7) 廃棄物排出量

① 事業系一般廃棄物排出量【単位：t】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	49.7	45.8	7.8%	◎
スバル信州	28.5	28.7	-1.0%	×
北陸スバル	28.9	22.4	22.3%	◎
<b>グループ計</b>	<b>107.0</b>	<b>97.0</b>	<b>9.4%</b>	◎

② 産業廃棄物排出量【単位：t】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	175.3	179.7	-2.5%	×
スバル信州	132.1	121.0	8.4%	◎
北陸スバル	77.9	72.6	6.8%	◎
<b>グループ計</b>	<b>385.3</b>	<b>373.3</b>	<b>3.1%</b>	○

適切な廃棄物管理をおこなった結果、事業系一般廃棄物排出量は目標対比9.4%削減。産業廃棄物排出量は目標対比3.1%削減できました。引き続き分別を徹底しリサイクルの促進に努めてまいります。

8) 有益項目

① 新車時車検付点検パック付保率【単位：%】

会社名	目標	実績	向上率	評価
新潟スバル	93.4	87.7	-6.5%	×
スバル信州	88.3	81.2	-8.7%	×
北陸スバル	86.6	80.0	-8.3%	×
<b>グループ計</b>	<b>89.3</b>	<b>82.9</b>	<b>-7.7%</b>	×

② 車検時点検パック付保率【単位：%】

会社名	目標	実績	向上率	評価
新潟スバル	58.4	68.0	14.1%	◎
スバル信州	56.4	60.4	6.6%	◎
北陸スバル	59.7	62.7	4.8%	○
<b>グループ計</b>	<b>58.3</b>	<b>63.8</b>	<b>8.6%</b>	◎

新車時車検付点検パックの低下要因は、付保できない大口ユーザーの割合が増えたことです。一方、個人ユーザーへの付保率は向上しています。お車を定期的に点検することで、安心感と環境負荷の低減につながるメリットをお伝えして、ご加入者を増やしてまいります。

## 2.環境経営計画及び取組み結果とその評価

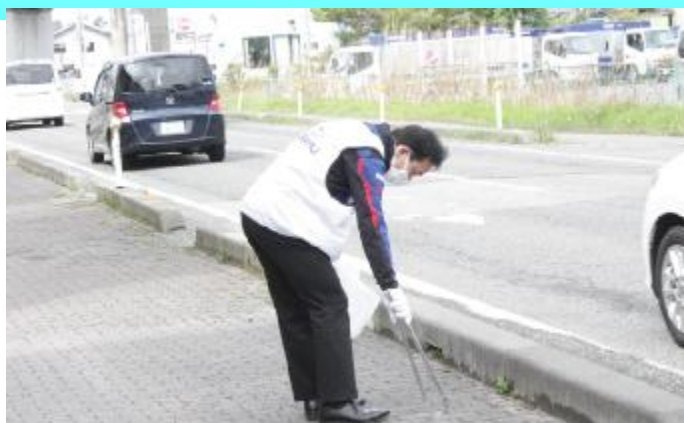
環境経営計画	取組み項目	取組み結果	評価
1.電力使用量の削減	社員の働き方改革。時間短縮による退社時間を早める	働き方改革の取組みにより時間外は前年比 <b>95.4%</b> 、 <b>△3,014H</b> （ <b>65,898H</b> → <b>62,884H</b> ）の削減ができました	○
	業務プロセス改善（業務の平準化・二人作業の推進）	業務の平準化、二人作業等の取組みは進んでいる	○
	空調室内機フィルターの定期清掃	定期的に実施した	○
2.ガソリン・軽油使用量の削減	エコドライブの実践	エコドライブおよび交通事故防止の観点から安全運転を励行するよう啓蒙活動をおこなった	○
	社用車、営業車の運行削減と効率化	部署別・店舗別に社用車の抑制（適正台数）に努めた	○
	店頭営業の推進	来店入庫・店頭納車など店舗営業を積極的に進め、引取り納車件数の削減に努めた	○
3.灯油使用量の削減	社員の働き方改革。時間短縮による退社時間を早める	働き方改革の取組みにより時間外は前年比 <b>95.4%</b> 、 <b>△3,014H</b> （ <b>65,898H</b> → <b>62,884H</b> ）の削減ができました	○
	業務プロセス改善（業務の平準化・二人作業の推進）	業務の平準化、二人作業等の取組みは進んでいる	○
	既存設備の省エネ化検討	工場冷暖房設備を <b>19</b> 店舗で導入した	○
4.LPガス・都市ガス使用量の削減	社員の働き方改革。時間短縮による退社時間を早める	働き方改革の取組みにより時間外は前年比 <b>95.4%</b> 、 <b>△3,014H</b> （ <b>65,898H</b> → <b>62,884H</b> ）の削減ができました	○
	業務プロセス改善（業務の平準化・二人作業の推進）	業務の平準化、二人作業等の取組みは進んでいる	○
	既存設備の省エネ化推進	工場冷暖房設備を <b>19</b> 店舗で導入した	○
5.上水使用量の削減	洗車機の有効利用による水使用抑制	納車前の洗車の節水に努めた	○
	前年使用量との比較による漏れ確認	前年同月比較で使用量を確認している	○
6.OA紙使用量の削減	両面・集約コピーの促進	両面・集約コピー等を積極的におこなっている	○
	Web会議の利用などによる会議資料の削減	Web会議でのペーパーレス化は定着している	○
7.化学物質使用量の削減	適正な在庫管理	適正な運用に努めている	○
	作業精度向上と再修理撲滅による生産性改善	精度向上に意識し取組みを進めている	○
8.環境有益項目	商談時の見積もり提示	商談時の見積もり提示を進めた	○
	営業・サービスそれぞれから複数回提案実施	営業・サービスそれぞれから複数回提案実施 店舗ごとに毎月実施日を決めて取組んでいる	○

※計画達成評価基準

【○】取組みがされている、【△】一部取組まれていない、【×】全く取組んでいない

#### ■コンプライアンス遵守・地域貢献■

整備工場や钣金塗装工場では、適用される環境関連法令が複数あります。工場を管理する上では法令への理解が必要不可欠です。工場責任者は、勉強会を行い理解を深めております。  
また毎月1回の近隣道路のゴミ拾い、事故に備えて緊急時の対応テスト、消防訓練など多くの従業員が参加して、継続的に取り組んでおります。



#### ■従業員のスキルアップ■

お客様へ安心と安全をご提供するために、従業員はスキルアップを図っております。

##### 【カーライフアドバイザー】

日頃からお客様に信頼され、お車の事は何でもお任せ頂けるカーライフアドバイザーを目指して、商品勉強会や商談スキルの向上を目的とした勉強会を実施しております。

また、日々の勉強会の成果を披露する場として、全国の予選会を勝ち抜いて出場できる『全国スバルセールスコンテスト』を目指し、スキルアップを図っております。



全国大会は11月17日～18日スバルアカデミーにて開催



##### 【サービスエンジニア】

お車の整備を行う際には、問診と原因の特定が大切になります。そのため、サービスエンジニアは技術はもちろん、お客様対応のスキルアップを図り高いレベルの整備を行える様に努力しております。

当グループでは、定期的な若手従業員を中心とした勉強会を行い『全国技術コンクール』への出場を目指してスキルアップを図っております。



## 【6】環境関連法規などの遵守状況及び違反、訴訟等の有無

### 1. 適用される主な環境関連法規等

No.	主な環境関連法規等の名称
1	省エネ法
2	水質汚濁防止法
3	下水道法
4	浄化槽法
5	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
6	使用済自動車の再資源化等に関する法律
7	フロン排出抑制法
8	特定家庭用機器再商品化法、小型家電リサイクル法
9	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法（PCB廃棄物特措法）
10	騒音規制法
11	振動規制法
12	悪臭防止法
13	公害防止協定書
14	特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）
15	消防法、火災予防条例
16	一般高圧ガス保安規則
17	県、市町村公害防止条例等

### 2. 適用される主な環境関連法規等の遵守状況を確認した結果

自己評価した結果、環境関連法令等への違反はありません。  
また、関係当局より違反等の指摘もありません。



## 【7】代表者による全体の評価と見直し・指示

### 1. 新潟スバル自動車株式会社 推進責任者の評価

今年度の業績は新車販売台数が増加したことにより売上高は前年を上回りました。働き方改革の取組みを進め、時間外総労働時間が前年度並みに抑えたことや来店型店舗営業の取組みが定着し、ガソリン・軽油・灯油の燃料使用量を削減できた結果、二酸化炭素排出量は目標対比で**6.8%**削減できました。

一方でLPガス使用量は天候不良により使用量が増加、新車時点検パック付保率の向上は大口ユーザーなど付保できないケースが増加し、付保率が低下しました。引き続き働き方改革を推進し、業務の平準化や効率化を図り、環境負荷低減に取り組んでまいります。

### 2. スバル信州株式会社 推進責任者の評価

年度の二酸化炭素排出量は計画を達成する事が出来たが、工場へのエアコン導入等により電気使用量は計画未達となってしまった。また、一部店舗において設定ミスや確認不足により上水使用量が計画を超えてしまい、残念な結果となった。

特にLPガスと上水使用量に関しては2年連続で計画未達となっているので、その原因分析を踏まえた上で、引き続き**2023**年度目標達成に向けて不要な使用の抑制と、無駄が発生しない管理の徹底を図っていく。

### 3. 北陸スバル自動車株式会社 推進責任者の評価

全体的にエネルギー資源の使用量削減と効率的な使用の両側面を意識しながら業務に取り組んでいると認識している。

今回のポイントとしては、①全工場に冷暖房設備の設置を完了し稼働し始めたことで、灯油、ガス(一部の店舗で冷暖房に使用)の使用量が大幅に削減された反面、電気の使用量がアップ。②コロナ禍がやや落ち着きを見せ経済活動が復活し始めた中、商談に向けた販促用の店舗チラシやポスター等が増えたことでOA紙の使用量がやや増加。③点検パック加入率は各店舗における取組み不足により目標未達。**2023**年度から施策の見直しを織り込み済。以上、引き続き、エコアクションを意識して**2023**年度環境負荷各項目の目標達成に取り組んでいく。

### 4. 代表者による全体評価と見直し・指示 (マネジメントレビューの結果)

■ **2022**年度は新潟スバル豊栄钣金塗装センターで水性塗料を導入し、低臭気が排気臭を大幅に低減することができました。塗装作業者の健康面・環境面に配慮した塗料と言えます。**2023**年度は新潟スバル長岡钣金塗装センターに導入いたします。

■ 環境取組み活動において、**19**店舗において整備工場の職場環境改善のため、冷暖房設備を増強したため、電気使用量が大幅に増加いたしました。一方で働き方改革の推進によりガソリン・軽油・灯油などの燃料使用量を減らすことで**CO2**排出量を低減することができました。

■ **LED**照明、冷暖房設備など省エネ機器の導入を進め、**CO2**排出量を抑えてまいります。

■ 引き続き環境経営方針に基づき、環境マネジメントシステム、環境パフォーマンス評価および環境報告を通じて、環境保全の取組みを進めてまいります。





## 【8】次年度の環境への取組み

### 1. 次年度の環境経営目標

項目	単位	事業会社名	基準値	目標値			
			2022年度実績	2023年度	2024年度	2025年度	
二酸化炭素排出量	kg-CO2	新潟	1,506,500.9	1,491,435.9	1,483,978.7	1,476,558.8	
		信州	1,004,938.6	994,889.2	989,914.7	984,965.2	
		北陸	1,413,567.7	1,399,432.0	1,392,434.9	1,385,472.7	
		計	3,925,007.2	3,885,757.1	3,866,328.3	3,846,996.7	
電気使用量の削減	kWh	新潟	1,654,326.0	1,637,782.7	1,629,593.8	1,621,445.9	
		信州	1,198,870.1	1,186,881.4	1,180,947.0	1,175,042.3	
		北陸	1,811,010.4	1,792,900.3	1,783,935.8	1,775,016.1	
		計	4,664,206.5	4,617,564.5	4,594,476.6	4,571,504.3	
燃料	ガソリン使用量の削減	L	新潟	187,516.1	185,640.9	184,712.7	183,789.2
			信州	149,691.7	148,194.8	147,453.8	146,716.6
			北陸	207,164.5	205,092.9	204,067.4	203,047.1
			計	544,372.4	538,928.6	536,234.0	533,552.8
	軽油使用量の削減	L	新潟	20,348.2	20,144.7	20,044.0	19,943.7
			信州	40,365.0	39,961.4	39,761.6	39,562.8
			北陸	16,375.9	16,212.1	16,131.0	16,050.4
			計	77,089.1	76,318.2	75,936.6	75,556.9
	灯油使用量の削減	L	新潟	49,604.0	49,108.0	48,862.4	48,618.1
			信州	14,780.1	14,632.2	14,559.1	14,486.3
			北陸	1,546.6	1,531.1	1,523.4	1,515.8
			計	65,930.6	65,271.3	64,945.0	64,620.2
	LPG使用量の削減	kg	新潟	3,459.8	3,425.2	3,408.1	3,391.0
			信州	3,199.4	3,167.4	3,151.6	3,135.8
			北陸	62.7	62.1	61.8	61.5
			計	6,721.9	6,654.7	6,621.4	6,588.3
	都市ガス使用量の削減	Nm3	新潟	36,256.8	35,894.2	35,714.7	35,536.2
			信州	18,913.0	18,723.9	18,630.3	18,537.1
			北陸	0.0	0.0	0.0	0.0
			計	55,169.8	54,618.1	54,345.0	54,073.3
上水使用量の削減	m3	新潟	11,326.0	11,212.7	11,156.7	11,100.9	
		信州	7,069.0	6,998.3	6,963.3	6,928.5	
		北陸	6,530.4	6,465.1	6,432.8	6,400.6	
		計	24,925.4	24,676.1	24,552.8	24,430.0	
OA紙使用量の削減	kg	新潟	13,757.1	13,619.5	13,551.4	13,483.7	
		信州	8,413.7	8,329.6	8,287.9	8,246.5	
		北陸	9,212.7	9,120.6	9,075.0	9,029.6	
		計	31,383.5	31,069.7	30,914.3	30,759.7	
PRTR対象化学物質 ／トルエン使用量の削減（原単位）	g/台	新潟	2.4	2.4	2.4	2.4	
		信州	170.0	168.3	167.5	166.6	
		北陸	0.0	0.0	0.0	0.0	
		計	39.8	39.4	39.2	39.0	
PRTR対象化学物質 ／キシレン使用量の削減（原単位）	g/台	新潟	0.2	0.2	0.2	0.2	
		信州	28.2	28.2	28.1	27.9	
		北陸	0.0	0.0	0.0	0.0	
		計	6.4	6.4	6.4	6.4	
事業系一般廃棄物 ／単純焼却・最終処分排出量の削減	t	新潟	45,803.9	45,345.9	45,119.1	44,893.5	
		信州	28,742.0	28,454.6	28,312.3	28,170.7	
		北陸	22,438.6	22,214.2	22,103.1	21,992.6	
		計	96,984.5	96,014.6	95,534.5	95,056.9	
産業廃棄物 ／単純焼却・最終処分排出量の削減	t	新潟	179,722.6	177,925.4	177,035.7	176,150.6	
		信州	121,000.1	119,790.1	119,191.2	118,595.2	
		北陸	72,608.7	71,882.6	71,523.2	71,165.6	
		計	373,331.4	369,598.1	367,750.1	365,911.4	
有益項目	新車時車検付点検バック付保率の向上（登録車＋軽乗用）※1	%	新潟	87.7	88.1	88.6	89.0
			信州	81.2	81.6	82.0	82.4
			北陸	80.0	80.4	80.8	81.2
			計	82.9	83.3	83.7	84.1
	車検時点検バック付保率の向上（登録車＋軽乗用）※2	%	新潟	68.0	68.4	69.1	69.8
			信州	60.4	59.2	59.8	60.4
			北陸	62.7	64.1	64.8	65.4
			計	63.8	63.9	64.6	65.2

1. 目標設定の考え方：2023年度は前年実績より1%削減、2024・2025年度は前年度目標より0.5%削減で目標を策定いたしました。

※1. 有益項目の新車時車検付点検バック付保率の向上は、2022年度の実績を基準に、1年間に0.5%向上を目標とし、3年間の目標を策定しました。

※2. 有益項目の車検時点検バック付保率の向上は、2022年度の実績を基準に、1年間に1.0%向上を目標とし、3年間の目標を策定しました。

2. 電力CO2排出係数（2021年度調整後排出係数）

新潟スバル：東北電力0.4880（kg-CO2/kWh）、スバル信州：中部電力0.3880（kg-CO2/kWh）

北陸スバル：北陸電力0.4890（kg-CO2/kWh）

## 2.次年度の環境経営計画及び取組み

環境経営計画	取組み項目
1.電力使用量の削減	社員の働き方改革。時間短縮による退社時間を早める 業務プロセス改善（業務の平準化・二人作業の推進） 空調温度の適正管理および空調室内機フィルターの定期清掃
2.ガソリン・軽油使用量の削減	店頭営業の推進（社用車、営業車の運行削減と効率化） アイドリングストップの推進、エコドライブの実践
3.灯油使用量の削減	社員の働き方改革。時間短縮による退社時間を早める 業務プロセス改善（業務の平準化・二人作業の推進） 空調温度の適正管理および空調室内機フィルターの定期清掃
4.LPガス・都市ガス使用量の削減	社員の働き方改革。時間短縮による退社時間を早める 空調温度の適正管理および空調室内機フィルターの定期清掃
5.上水使用量の削減	洗車機の有効利用による水使用抑制 前年使用量との比較による漏れ確認
6.OA紙使用量の削減	電子文書の使用拡大、会議資料のペーパーレス化の促進 両面・集約コピーの促進
7.化学物質使用量の削減	PRTR法対象物質の取扱量を適格に把握し、適正管理に努める 作業精度向上と再修理撲滅による生産性改善
8.環境有益項目	点検パック付保率の向上 事業所周辺の美化活動（地域貢献活動の継続） サービス工場 5 S 活動の継続

※上記は、全店舗の取組みを要約したものです。目標達成へ向けて取組みます。



お客様の安全・安心なカーライフをサポートすると同時に、新車時の環境性能（燃費や排ガス浄化）を維持してゆくために、スバルでは定期点検をお得なセット料金にした「点検パック」を皆様にお勧めしています。新車ご購入時には最長5年タイプまで加入が可能で、6年目以降も次の車検まで点検パックを継続するプラン（車検時点検パック）をお勧めしています。